



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

2023年1月19日
株式会社講談社

「この世の喜びよ」(井戸川射子・著) 第168回 芥川賞受賞のお知らせ

平素より弊社の出版活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本日発表された第168回芥川龍之介賞に、「群像」2022年7月号掲載「この世の喜びよ」(井戸川射子・著)が選ばれましたので、お知らせいたします。

作品の概要、著者略歴は以下のとおりです。

◆受賞作「この世の喜びよ」概要



思い出すことは、世界に出会い直すこと。

幼い娘たちとよく一緒に過ごしたショッピングセンター。喪服売り場で働く主人公は、フードコートの常連の少女と知り合い、かつての子育ての記憶や、言葉にならない感情を呼び覚ましていく。

単行本には表題作「この世の喜びよ」の他、ハウスメーカーの建売住宅にひとり体験宿泊する主婦を描く「マイホーム」、父子連れのキャンプに叔父と参加した少年が主人公の「キャンプ」を収録。

<https://bookclub.kodansha.co.jp/product?item=0000370361>

定価:1650円(税込)

発売日:2022年11月8日

ISBN978-4-06-529683-7

◆井戸川射子(いどがわ・いこ)氏 略歴

1987年生まれ。関西学院大学社会学部卒業。2018年、第一詩集『する、されるユートピア』を私家版にて発行。2019年、同詩集にて第24回中原中也賞を受賞。2021年、小説集『ここはとても速い川』で第43回野間文芸新人賞受賞。著書に『する、されるユートピア』(青土社)、『ここはとても速い川』(講談社)、詩集『遠景』(思潮社)がある。



©田中尚樹